

開封しました ほほえみポスト



2010年4月分～5月中旬

小豆沢病院利用委員会

今回は、2010年4月～5月中旬で11通(うち1通は郵送)の投書をいただきました。この内容は外来のディスプレイで放映しているほか、小豆沢病院のホームページにも掲載しています。ホームページでは過去約1年分をご覧いただくことができます。www.kenbun.or.jp

改善に関わる投書

●外来を受診された患者様から(要旨)

先日は、外科や眼科の単位増を要望しましたが、今回は心療内科の開設をお願いしたいというものです。最近の社会情勢からか心に悩みを抱える人は多いので、ぜひ身近な存在である小豆沢病院に月1回からでも心療内科を開いて頂けたらどんなにか助かることでしょう。ぜひ、近い将来の実現を切望いたします。

(回答)具体的なご要望ありがとうございました。今後、検討してまいります。

●5月の外来改修後のご意見(要旨)

・5月の連休後に外来に来てみて(改修後に)椅子の配置が変わっているのにびっくりしました。待合室の椅子が患者同士顔を合わせるように配置されているため、顔をかくすカーテンでもつけてほしいと言っている人や、これじゃあ病院を変えようかと言っている人もおりなんとか考えてほしいものです。

・外来の椅子の配置を前のように戻して下さい。

(回答)ご指摘ありがとうございました。ご意見を踏まえて、できるだけ患者様同士が対面にならないよう配置を工夫してまいります。

●お見舞いにこられた患者様から

挨拶のできない看護師が多い。

(回答)しっかりと挨拶ができるようにしてまいります。

●外来を受診された患者様から

看護師の言い方がきつく、命令口調はやめてほしい。電話対応ももう少し柔和にしてほしい。

(回答)接遇の改善に努力いたします。

●ご入院中の患者様から(要旨)

この頃、小さいお子さんを連れてお見舞いにくる人がおります。おじいさんやおばあさんのご様子を見に来るのは良くわかりますが、廊下をキャアキャアと歩かせたり、食堂まで入っていくことは良くないことと思います。聞くところによれば病院によっては病室への入場について子供さんを禁止にしているところもあると聞いています。この病院はどうなのでしょう。リハビリ室へ入っている子供もあると聞いています。禁止とはいいいませんが、どこかで場所を決めて面会されてはいかがでしょうか。この頃特にひどいので病気で病んでいる方もあり考えて欲しいと思います。又、食事は手伝いを必要とする方を除き、食堂へ出入する家族の方も制限していただきたいと思います。

(回答)具体的なご指摘ありがとうございました。専用の面接室など設けることは難しいので、お見舞いの皆様へご協力をお願いしてまいります。

●毎月、一度だけ通院しています。次月の医師の休診がわかるように、外来診療表を次月の分も一緒において

いただけたら、無駄足を踏まないのと思います。職員さんも忙しそうなので、電話で聞くことをためらいます。いつも親切に診ていただいて感謝しています。

(回答)ご投書ありがとうございました。2ヶ月分の診療体制表を準備することは、一定の診療体制の変更があるため難しいので半月分先のを準備することなど検討してまいります。ホームページでの診療体制表についても同様に工夫してまいります。

●(要旨)健診センターでの接遇等を1階(外来)のレベルでお願いします。

(回答)接遇の改善に努力いたします。

ご評価をいただいた投書

●2階病棟に入院された患者様から

2月に入院しあつという間の一ヶ月が過ぎました。先生方をはじめ看護師様の方々には大変お世話になりました。気楽な対応、適切な処置、いつでも気持ちの中で安心感が有りました。健康にはこした事はありませんが病気にかかった時は又お世話になりたいと思っています。一ヶ月間ほんとうにありがとうございました。元気に仕事ができそうです。

●2階病棟に入院された患者様から(要旨)

看護師の皆様へ。一日中、心のこもった看護ありがとうございます。朝早く、夜遅く、24時間……。病気で、心が病になりそうな気持ち、明日へ明日へと強く持つことができます。人生、生きてきて60余年。

優しさ、思いやり、楽しさ、この3つだけを大切にしてきました。いつまでも自分たち患者の立場に立った看護を末永く続けて下さい。

相手(患者)の立場にたって考える。一番難しいと思います。これからもよろしく願いいたします。感謝……。

●外来を受診された患者様のご家族から(要旨)

I 師長様、再度有難うございました。家族が長年の過労の為、膝を痛め12月頃受診し、そのまま辛抱して勤務を続けた所どうにもならない程悪化しました。I 師長さんに相談しました所、親切に対応していただき翌日に小豆沢病院の整形外科に受診することになりました。

結果的には私の友人のいる大学病院の専門医に診てもらえる手配がつき、そのことを報告させていただきました。(中略、その際)I 師長様は(家族である)私の健康にまでお気遣い下さり、その優しさ温かさには感激しました。私はI 師長様を心より信頼しています。これからもどうぞよろしくお願いいたします。(中略)看護師さんの一言が患者・家族の心を明るくします。

●外来を受診された患者様から

総合病院等に行ってみても地元の小豆沢病院に戻ってくるのは医師や看護師が命令的でないからです。

現在のストレス社会のため病気が増えています。是非、患者の希望に沿った治療法と一緒に考えるという姿勢で、心身とも、快方にむかうケアをしてほしい。

